

警告 (けいこく)
保護者の方へ 必ずお読みください。
●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
注意 (ちゅうい)
●付属の武器で人をつつく、たたく等の乱暴な遊びをしないでください。●ロボットの関節などに指をはさまないようにご注意ください。●ぶつけたり、振り回すなどの乱暴な遊びをしないでください。●可動部のスキマには指などを入れないでください。はさまれてケガをすることがあります。●尖っている部品があります。取り扱いには十分、注意してください。●プラスチック袋等を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。●思わぬ事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手が届かないところに保管してください。

〈使用上の注意〉○ご使用前に「正しい遊び方説明書」をよくお読みください。また読み終わった後は必ず保管しておいてください。○各パーツは無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。○本体を持ち運ぶ際は、取り付けられた部品等を持たず、本体をしっかりと持って持ち運んでください。○製品の仕様上、変形の動作を行うと色が移ったり、彩色部が剥がれたりする場合があります。予めご了承ください。○部品を取り付けた際に取り付け部が白くなる場合があります。予めご了承ください。○包装材料は開封後はすぐに捨ててください。

タカラトミーでは「子どもたちに安全で楽しいおもちゃと夢を」を第一に考えております。そのため、常に製品に対し研究、改良を行っており、お買い上げ時期によって同一製品の中にも多少異なるものや、パッケージの写真やイラストなどと異なる場合がございますがご了承ください。製品につきましては、万全の注意をはらって製造に当たっておりますが、万一お気付きの点がございますましたら下記までご連絡ください。

タカラトミー お客様相談室 おかけ間違いのないようご注意ください
製品や修理については下記お客様相談室までお問い合わせください
〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10
0570-041031 電話受付時間 月曜日～金曜日(祝日・祭日を除く)10～17時
PHS、IP電話等からの問合せは03-5650-1031
http://www.takaratomy.co.jp/support/index.html

発売元: 株式会社 タカラトミー
●たのしいタカラトミーの情報はインターネットでhttp://www.takaratomy.co.jp

1 ロボットモードへの変形の仕方
図を参考に变形させてください。
变形前の状態
武器を取り外した状態で変形を始めます。
①尾翼を起こします。
②図のパーツを倒します。

2 下から見た図
①ランディングギアを格納します。
②主翼のジョイントを外します。

3
図のパーツを倒します。

4
機体前部のジョイントを外し脚へ変形させます。

5
脚を90度回転させます。

6
つま先を起こします。

ヘッドマスターの変形の仕方
図を参考に变形させてください。
※LG21以降のヘッドマスターキャラクターにヘッドオン合体させることができます。
※LG21以前のヘッドマスターキャラクターに上半身を倒します。

7
①ヘッドマスター(頭部)を差し込みます。
②図のパーツを90度回転し拳を出します。
※ヘッドマスターを合体させるときジョイントとなるヘッドマスター頭部の向きに注意してください。

8
①胸部の凸パーツを下へ倒します。
②ヘッドガードが飛び出します。
※ヘッドガードを格納するときには上からヘッドガードをカチッと音がするまで押し込んでください。

図を参考に各部を調節して、ロボットモードの完成です。
※左右の手に武器を持たせることができます。
ロボットモード完成
シャトルモードに戻す場合は番号を逆に戻してください。

1 トレインモードへの変形の仕方
図を参考に变形させてください。
变形前の状態
シャトルモードから変形を始めます。
武器は取り外しておきます。
ランディングギアは格納しておきます。
主翼のジョイントを外します。

2
図のパーツを倒します。

3 下から見た図
図のパーツを倒します。

4
側面のパーツを起こします。

5
①ジョイントを外し機体前部を開きます。
②図のパーツを開きます。

6
機首を180度回転させます。

7
図のパーツを閉じます。

8
①機体前部をさらに開きます。
②ジョイントで固定します。

9
図のパーツを倒します。

10
図のパーツを倒します。

11 反対側から見た図
①図のパーツを起こします。

12 反対側から見た図
図のパーツを倒します。

13
図のパーツを倒します。

14 上から見た図
①図のパーツを倒します。
図を参考に各部を調節して、トレインモードの完成です。
※車体側面に武器を取り付けることができます。
トレインモード完成
シャトルモードに戻す場合は番号を逆に戻してください。

15
①図のパーツを90度回転します。

16
①翼の位置を調節します。
②主翼をたたみジョイントで固定します。

シャトルモードへの搭載
搭載前の状態
キャノピーを開きます。
ヘッドマスターの前と脚を伸ばした状態で搭載させます。
キャノピーを閉じます。
トレインモードでも同様に搭載させることができます。

ウェポンビークルへの搭載
ヘッドマスターの前と脚を伸ばした状態で座らせませす。
銃を取り付けます。
機体側面に取り付けすることができます。